

フラワータウン・ウディータウン両市民センターに「マルチ決済セミセルフレジ」を導入！
～ クレジットカードや電子マネーで貸館使用料や証明書発行手数料などの支払いが可能となり、ますます便利に！ ～

三田市は、令和4年4月にさんだ里山スマートシティ構想を策定し「市役所のスマート化」に取り組んでおり、更なる行政サービスを進めるため、試行の位置付けで利用者の多い2カ所の市民センターに「マルチ決済セミセルフレジ」を導入します。

クレジットカードやスマートフォン決済サービスなど、キャッシュレスによる貸館使用料や証明書発行手数料等の支払いをはじめ、自動精算機に現金を入れて税などを支払うこともできます。今回の試行結果を踏まえて、利便性の高い行政サービスの提供、収入記録の電子化による事務の効率化と正確性を高め、窓口サービスの更なる向上を図ってまいります。

記

1 マルチ決済セミセルフレジを導入する施設・台数

- フラワータウン市民センター（2台）
- ウディータウン市民センター（2台）



2 運用開始日

令和5年3月22日（水）

3 セミセルフレジで取り扱い（収納）する公金と決済方法

取り扱い項目	決済方法
貸館使用料、証明書発行手数料、ゴミ袋の販売 高齢者運賃助成（バス・電車乗車券の販売）	キャッシュレス決済 現金
税金・介護保険料など、納付書で支払う市の公金	現金のみ

4 キャッシュレス決済の方法と種類

決済方法	種類
①クレジットカード （7種類）	VISA、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club、Discover、銀聯
②電子マネー （14種類）	ICOCA、Suica、PASMO、Kitaca、manaca、toica、SUGOCA、nimoca、はやかけん、WAON、nanaco、楽天Edy、iD、QUICPay
③コード決済 （10種類）	PayPay、d払い、楽天Pay、auPay、メルペイ、Jcoin、BankPay、ALIPAY、WeChatPay、ゆうちょPay

※ 令和5年1月から運用を開始した「市民課」の決済ブランドと同じです。

※ 決済手数料（約3%）については、市が負担します。